

中小企業家同友会「質問状」への回答

2024年10月23日

日本共産党 4区候補 佐々木あけみ

【質問1】

自民党政権の下での中小企業予算が1700億円と少なすぎます。日本共産党は1兆円規模での増額を考えています。軍事費5年間で43兆円からねん出します。「地域金融活性化法」を制定して資金繰りの円滑化、農商工連携のとりくみ支援強化、生活できる賃金保障へ公契約法の制定を実現します。自民党の大型開発推進から生活密着型の公共事業への転換が必要です。中小企業憲章と小規模企業振興基本法をいかして中小企業支援を強めます。

【質問2】

最低賃金は、アベノミクスで10年間で大企業が増やした200兆円以上の内部留保に5年間年2%の時限課税を行い、10兆円を産みだしそれを財源に中小企業への賃上げ支援へ社会保険料の減免を行います。単価や納入価格の保障へ大企業への優先的地位乱用への調査と濫用や下請代金法違反への罰金を強化して「下請けいじめ」をなくします。消費税はゼロをめざし緊急に5%に、インボイスは廃止します。

【質問3】

10年という期間の事業承継税制の撤廃、相続税・贈与税を「猶予」ではなく「免除」にするなど充実させます。所得税法56条の廃止、家族従事者の自家労賃を経費に認めて、承継の条件をつくります。法人税を累進性にして中小企業へは、税率を下げます。国保税の軽減へ公費1兆円を投入。中小企業の採用と人材育成の支援を強めます。「まちづくりアセスメント」などの規制のルールをつくり大型店にルールを守らせませす。

以上

※質問状が届いていませんでしたので回答が遅れたこととお詫びいたします。

○連絡先：日本共産党小樽地区委員会 野呂田博之 0134-33-4433